

# 香川県言語聴覚士会 会報

KAGAWA SPEECH-LANGUAGE-HEARING THERAPISTS ASSOCIATION NEWSLETTER

発行所/ 一社)香川県言語聴覚士会

## 新年度の挨拶

副会長 大原 久美子

香川県言語聴覚士会の会員の皆様、平素より、県士会活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。桜が満開に咲き誇って少しずつ風が暖かく感じるようになり、昼間の明るい時間が長くなって参りました。

さて、令和4年度が始まりました、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年度は、医療分野で診療報酬改定があり、準備に忙しかった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私も、職場のスタッフと話し合い、調べながら、どうにか準備に間に合うことができました。

新会員の皆様におかれましては、新しい職場での仕事が始まり、日々邁進しておられることと思います。県士会では、私たちの知識向上に向けての研修会や講演会を企画・開催しております。ぜひ、会員の皆様ご参加ください！県士会では、西讃・中讃・高松・東讃の4ブロックに各会員が所属される体制を取っております。ブロック内で意見や情報の交換ができる環境ともなっておりますので、ぜひ、ご活用いただければと思います。皆様からの要望やご意見、活動が県士会の基盤となっております。

また、県士会では、職能団体として、言語聴覚士が関わる事業や啓蒙活動などを会員の皆様と行なっており、今年度も地域医療や災害リハ、失語症者支援事業など様々な活動が予定されています。引き続き、皆様のご協力をいただき、様々な場面で言語聴覚士として患者様や地域の方々、関係する各分野との関係性をより一層築きあげていきたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症は未だ終息する見通しは立ちませんが、皆様が健康で充実した日々を過ごされますよう、願っております。今年度もよろしくお願い致します。

## 香川県言語聴覚士会学術集会について

香川大学医学部附属病院 角谷 英樹

平素より県士会活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。令和4年度香川県言語聴覚士会総会および研修会を下記の日程にて、会場とZoomによるオンラインを併用したハイブリッド形式で執り行う予定です。

総会および研修会への参加申し込みの方法につきましては後日、連絡申し上げます。

◆ 開催日：令和4年6月5日（日）

◆ 会場：香川大学医学部附属病院 臨床講義棟1階

〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1

※駐車場あり（有料になりますのでできる限りお乗り合わせの上お越しく下さい）

◆ 参加費：当県士会員無料 非会員 2,000 円

◆ プログラム：

8：45～ 受付

9：00～10：00 日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム基礎講座

『臨床のマネジメントと職業倫理』

講師：県立中央病院 香川県言語聴覚士会会長 武島 章

10：00～11：00 定時社員総会

11：10～12：10 症例検討会（2演題）

12：10～12：20 総括・事務連絡

<当研修会では以下のポイントが取得できます>

- ・日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム基礎講座受講ポイント
- ・日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム参加ポイント
- ・日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム症例検討修了証（発表者対象）

症例検討会・総会等に関する問い合わせ：

担当：角谷 英樹（香川大学医学部附属病院）

連絡先：E-mail [kadoya.hideki@kagawa-u.ac.jp](mailto:kadoya.hideki@kagawa-u.ac.jp)

## 学術企画部について

学術企画部 部長 綾田 永治

我々学術企画部は、東讃、高松、中讃、西讃の各ブロックより部員を選出し、現在4名で活動しています。

活動内容としては県士会会員の学術的な知識や技術の向上を目的に、学術集会、講演会、研修会の企画を主に行っています。

昨年度はコロナウイルスの影響を受けながらも活動の主体を集合形式からWEB形式に変更し、予定していた活動を概ね行うことができました。これは、各活動を担当して下さったブロックの先生方のご尽力があったからこそと思います。本当にありがとうございました。

昨年度の講演会はリハビリテーション栄養の第一人者の若林秀隆先生に『病院や在宅におけるリハビリテーション栄養について』のご講演をして頂きました。今回は若林先生のご厚意で講演会後でもSTのみビデオ聴講可能とさせて頂きました。研修会では合田先生に『地域ケア会議に参加しよう-STの視点で地域を元気に-』、川野先生に『地域から見た言語聴覚士における課題』についてお話しいただきました。その後模擬症例を通してグループワークを実施しました。また、第5回香川県言語聴覚士会学術集会では合田先生から『香川県言語聴覚士が参加した地域ケア会議の現状』と題して地域医療部の報告がありました。一般演題では山本先生、松田先生、峰久先生からご発表頂きました。

今年度も引き続き、若手ST対象の研修会、学術企画部主催研修会、学術集会、講演会を予定しております。会員の皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、この先生の講演が聞きたい、こんな企画をやってほしい、などなど学術企画部にご要望がありましたらアンケートにご記入頂けると幸いです。(アンケートは総会や研修会等で配布しています)

今後も、会員の皆様方に有益な学術活動の場を提供できるよう部員一同奮励しますので、ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

## 地域医療部について

地域医療部 部長 合田 佳史

地域医療部は、①地域包括ケアシステム委員会、②訪問リハビリ研修委員会、③災害リハビリテーション委員会、④学校教育委員会、⑤医療連携・介護保険委員会、⑥こどもサポート委員会の6つの委員会で組織されております。

R3年度はコロナ禍において定着してきたZoomを用いた研修会が多数開催されました。どの研修会でも最新の知見を得ることができ、地域に向けて我々セラピストがどのように準備・行動してくべきかを考えさせられる内容でした。また、高松市をはじめ県内各地より地域ケア個別会議への助言者としての参加依頼が増えてきています。

我々STには、地域包括ケアシステムの構築の一翼として、その専門性を高め、香川県民の保険・医療福祉の発展充実に寄与することが望まれております。

地域に目を向けると、新型コロナウイルス感染症の影響で介護予防事業や地域の通いの場などの活動も制限されている地域が多くあり、地域の高齢者の身体・精神面の低下が非常に危惧されております。これに対し、香川県内でも多職種で協力して介護予防に取り組む必要性が高まってきています。香川県地域包括ケアシステム学会では、モデル事業としてリハ職、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士らが協同で介護予防事業への参入を開始しました。我々STへの期待はもちろん高く、今後活動の場は広まっていくことが予測されます。

日々の業務で忙しいとは思いますが、STとして病院・施設等での業務はもちろんのこと、地域で活動・活躍できる人材が今望まれています。いつ声がかかっても良いように日頃から地域に目を向け、ご準備いただければと思います。

今年度も地域医療部の活動についてメーリングリスト等にて連絡致します。積極的な参加・ご協力をお願い致します!

広報部について

広報部 部長 古川 勝規

広報部は現在、代表1名と委員5名の計6名で活動しており、言語聴覚の日のイベント、ホームページ、広報誌などを媒体として、県士会員や地域の方々に向けて当県士会の広報、言語聴覚療法の啓発に努めています。

昨年度は初めての試みとして、当県士会のリーフレットを作成し、香川県下の高等学校40校全てに配布させていただきました。学生のみなさんに言語聴覚士という職業を知っていただき、できれば、言語聴覚士を目指していただければと思います。この取り組みについては今後も継続して行いたいと考えています。

また、新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いていけば、2019年度まで開催していた、ショッピングモールやイベントでの展示ブースの出展も考えていますので、今後とも県士会活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○ホームページについて

研修会や講演会の案内、STのいる病院・施設一覧などを掲載しています。また、少し遅くなりましたが、昨年度計画していたSNS(LINE)の運用をすすめていますので、開始の際には、ぜひご利用ください。



一般社団法人 香川県言語聴覚士会

Kagawa Speech-Language-Hearing Therapists Association

ことばの症状について	STの受けられる 病院・施設一覧	研修会・講演会	求人情報	会員のページ	各種手続き
------------	---------------------	---------	------	--------	-------

令和4年度 香川県  
失語症者向け意思疎通支援者養成講習会

失語症を知って  
支援者になろう！  
受講者募集中

○広報誌について

今年度も4、7、10、1月の計4回発行する計画をしています。内容は講演会や研修会の案内や報告、各部や委員会の紹介、事務局からの連絡などですが、掲載してもらいたいテーマなどありましたら、[kst.koho@gmail.com](mailto:kst.koho@gmail.com) (広報部担当者) までご連絡くださいますよう、お願いいたします。

第5回香川県言語聴覚士会学術集会のご報告

橋本病院 白川 卓

2022年2月20日に第5回香川県言語聴覚士会学術集会を、zoomを用いた完全オンライン形式で開催致しました。基礎講座、地域医療部報告、一般演題3題の内容で、参加者数が当県士会で53名、他県士会で2名でした。

基礎講座で歴史や体制を学びながら、今求められる地域医療について学び、演題発表では臨床の成果を知ることができ、大変実りある学会だったのではないのでしょうか。下にお示ししていますが、アンケートでも「良くわかった」との回答を多くいただいていることから感じられました。その他、県士会活動についてのアンケートも実施させていただきましたので、併せて下にお示しします。

なお、本学会で初めてzoomの投票機能を用いてアンケートを実施させていただきましたが、回収率が非常に高く、多くの会員の皆様の意見を頂戴することができました。他の勉強会、講習会、研修会などでも活用していけたらと考えます。

最後になりますが、講師をお引き受け頂いた回生病院の古川勝規先生、ご報告いただいた三豊総合病院の合田佳史先生、ご発表いただいたさぬき市民病院の山本夏希先生、三豊総合病院の松田紗季先生、西香川病院の峰久真琴先生、この場を借りて感謝申し上げます。

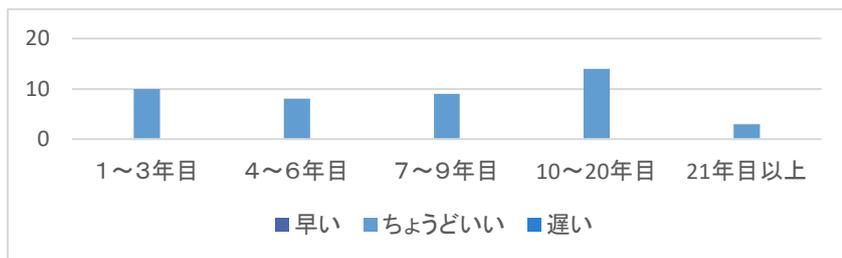
 <p>第5回香川県言語聴覚士会学術集会</p> <p>会期：2022年2月20日 オンライン開催 担当：西嶺ブロック</p>	<p><b>プログラム</b></p>
	<p>9:00 入室開始</p>
	<p>9:30 日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム基礎講座 『協会の役割と機構』 講師：古川 勝規先生 (回生病院)</p>
	<p>10:30 休憩 (入退室)</p>
	<p>10:40 開会挨拶 一社)香川県言語聴覚士会 会長 武島 章</p>
	<p>10:50 地域医療部報告 『香川県言語聴覚士会が参加した地域ケア会議の現状』 講師：合田 佳史先生 (三豊総合病院)</p>
	<p>11:10 一般演題 (発表7分) 『環境調整法と言語訓練にて軽度吃音が軽減した症例』 演者：山本 夏希先生 (さぬき市民病院) 『当院にて誤嚥性肺炎で再入院を繰り返す患者の要因の検討』 演者：松田 紗季先生 (三豊総合病院) 『右腋窩出血にて嚥下障害を呈した症例』 演者：峰久 真琴先生 (西香川病院)</p>
<p>12:00 総評</p>	
<p>12:10 閉会 事務連絡</p>	

—アンケート結果—

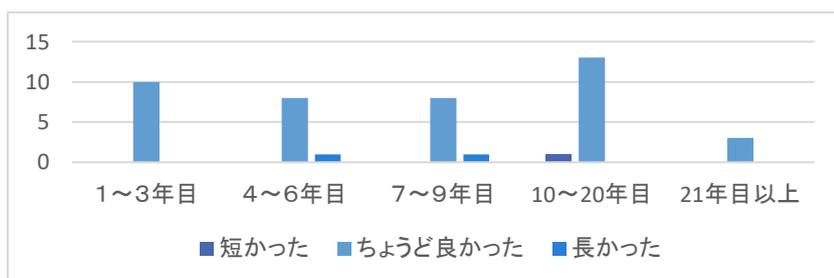
1. 本日の学会についてご意見をお聞かせください。あなたの経験年数は？



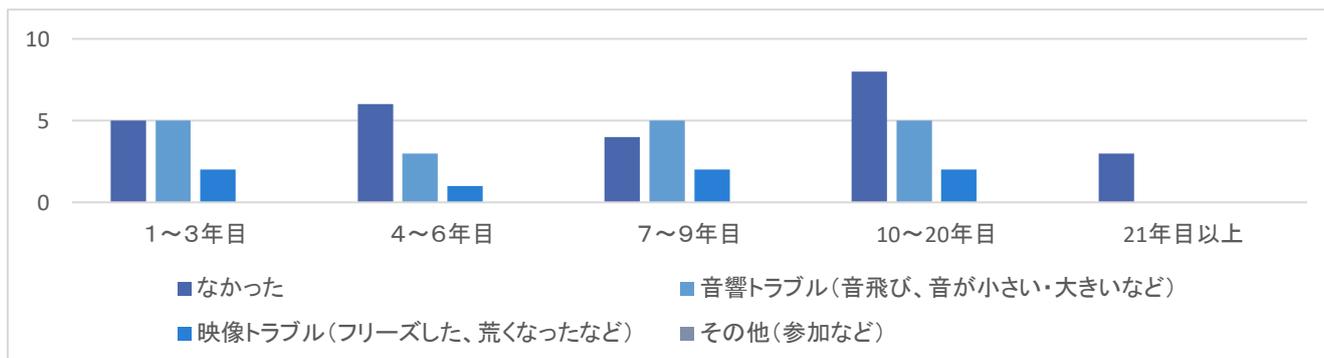
2. 学会の開始時間はいかがでしたか



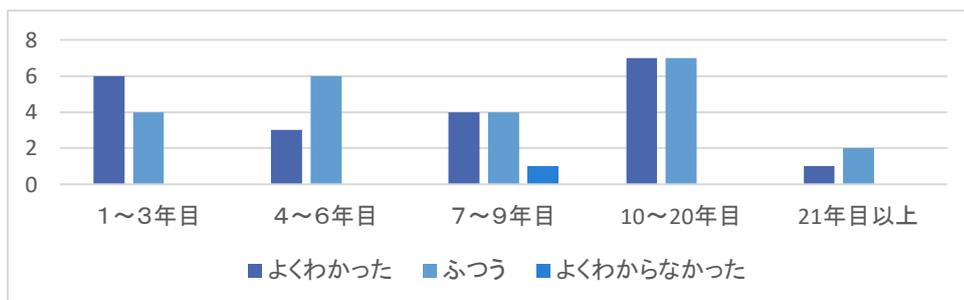
3. 学会の開催時間はいかがでしたか



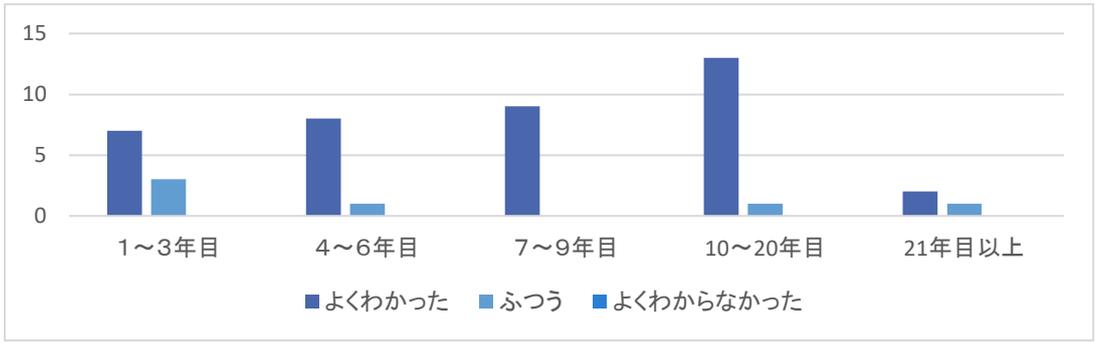
4. ZOOM でのトラブルはどのようなものがありましたか



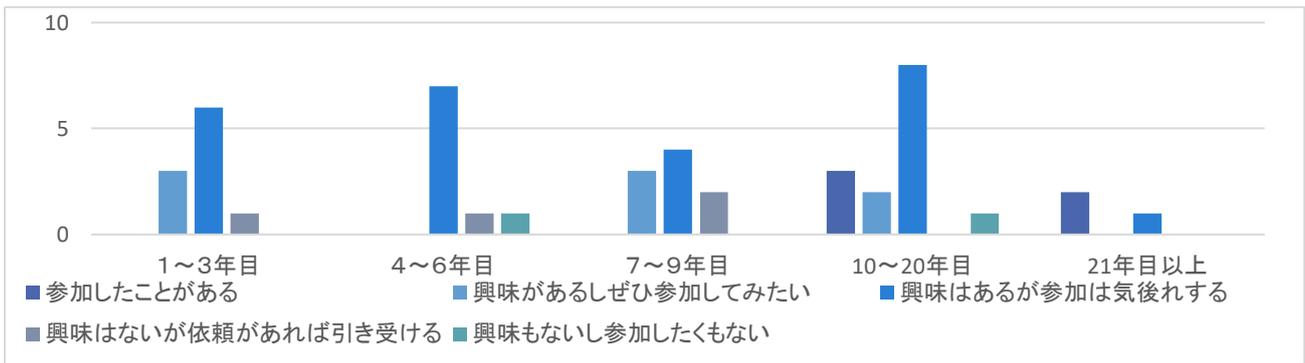
5. 基礎講座の内容はいかがでしたか



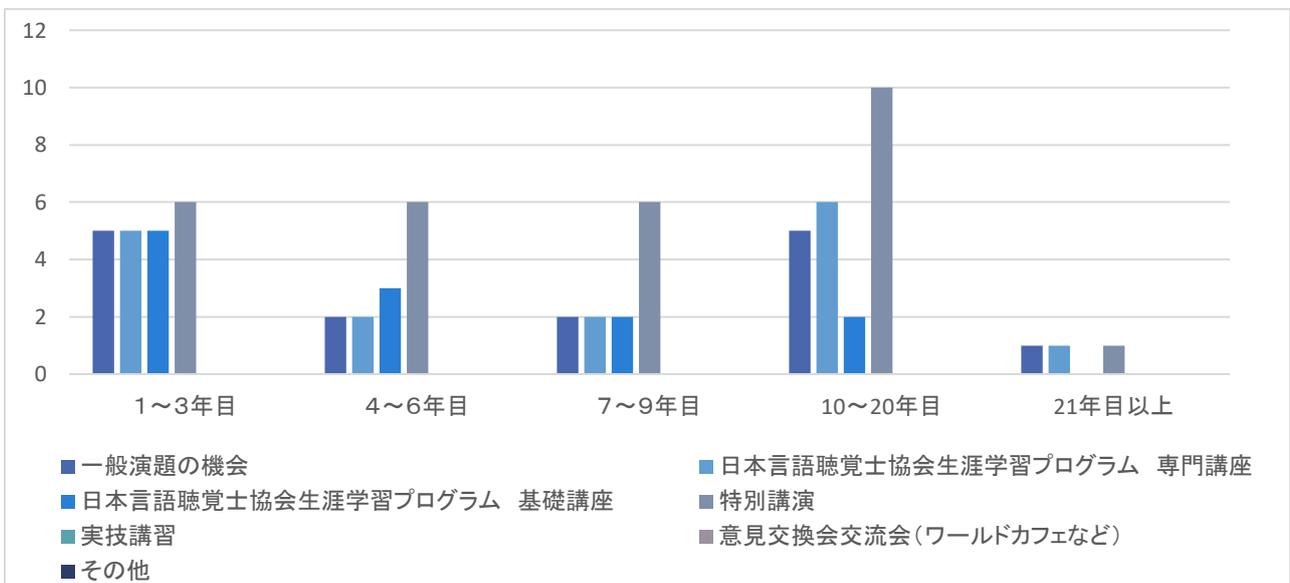
6. 『香川県言語聴覚士会が参加した地域ケア会議の現状』の内容はいかがでしたか



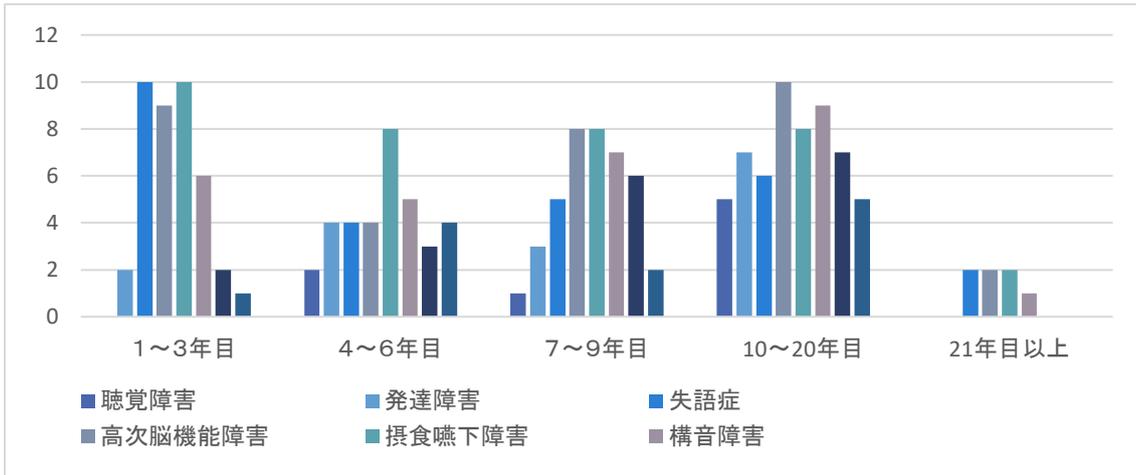
7. 地域ケア会議に参加してみたいと思いますか



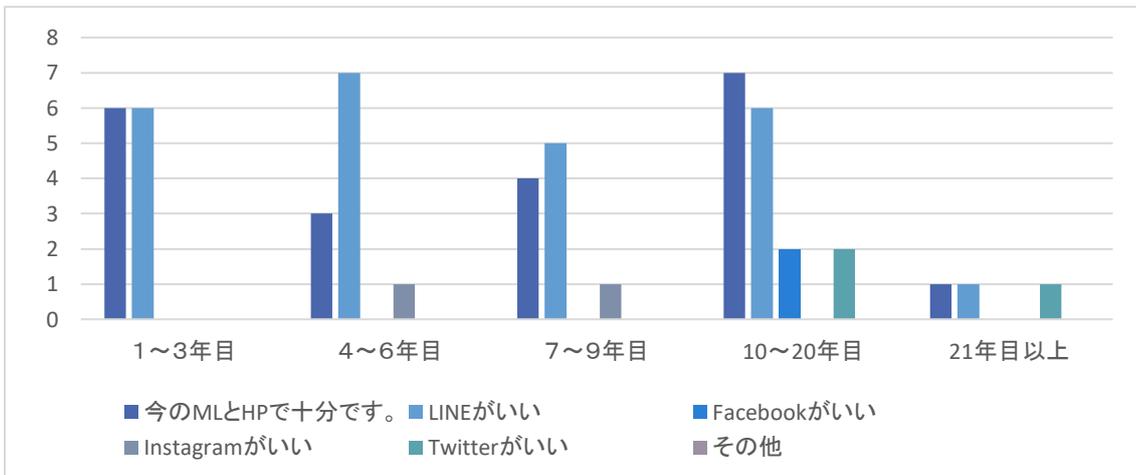
8. 続いて、今後の県士会主催の研修会、講演会、学会の内容について、どのような項目をもっと充実してほしいと思いますか



9. どの領域を希望されますか



10. 最後に県士会からの連絡方法についてです。現在、会員への連絡や周知の方法に、メーリングリスト (ML) とホームページ (HP) がありますが、それらに加えて今後 SNS の活用を考えています。あなたにとって県士会がもっと親しみやすくなる SNS はどれでしょうか。



## 事務局よりお知らせ

### ●入会希望の方へ

「入会届」の提出と年会費5,000円のお支払いをお願いします。

---

### ●会員の皆様へ

下記に変更があった方は事務局までご連絡ください。

\*職場 \*名前 \*連絡先 \*メールアドレス

⇒「変更届」の提出をお願いします ※メール、郵送対応可能

### ●年会費は年度中のお支払いをお願いします。

### ●退会については、事務局までお問合せください。

---

### ●届出用紙の提出方法

「入会届」「変更届」は県士会ホームページ <http://www.normanet.ne.jp/~kagawast/>よりダウンロードできます。ご入力・記名の上、メールまたは郵送にて事務局までご送付ください。

注意：メールで用紙を送付された方には受領メールを送らせていただきます。受領メールが一週間以内に届かない場合は、事務局までお問合せください。

---

### ●振込先

【記号】16310 【番号】18249361 【名前】一般社団法人香川県言語聴覚士会

◎他の金融機関からの振込

【店名】六三八 【店番】638 【預種目】普通預 【口座番号】1824936

注意：入金いただきましたら事務局までご一報ください

その他、ご不明な点がございましたら、事務局までお問合せください。

〒761-8057 香川県高松市田村町1114

かがわ総合リハビリテーションセンター 言語療法室内 一般社団法人香川県言語聴覚士会事務局

TEL：087-867-6008 Mail：[kagawast.gengochokak@utopia.ocn.ne.jp](mailto:kagawast.gengochokak@utopia.ocn.ne.jp)